

様式第5 原子力防災資機材現況届出書

原子力規制委員会 殿		23京大施環化第52-2号 令和5年10月4日	
届出者			
住所 京都府京都市左京区吉田本町36番地1			
氏名 国立大学法人京都大学			
学 長 湊 長 博			
原子力資機材の現況について、原子力災害対策特別措置法第11条第3項の規定に基づき届け出ます。			
原子力事業所の名称 及び場所		京都大学複合原子力科学研究所 大阪府泉南郡熊取町朝代西2丁目1010番地	
放射線障害防護用器具	汚染防護服		60 組
	呼吸用ボンベ付一体型防護マスク		12 個
	フィルター付防護マスク		35 個
非常用通信機器	緊急時電話回線		2 回線
	ファクシミリ		3 台
	携帯電話等		20 台
計測器等	排気筒モニタリング設備その他の固定式測定器	ガスモニタ	3 台
	ガンマ線測定用サーベイメータ		5 台
	中性子線測定用サーベイメータ		2 台
	空間放射線積算線量計		30 個
	表面汚染密度測定用サーベイメータ		4 台
	可搬式ダスト測定関連機器	サンブラ	4 台
		測定器	1 台
	可搬式の放射性ヨウ素測定関連機器	サンブラ	2 台
		測定器	1 台
	個人用外部被ばく線量測定器		45 台
	その他	エリアモニタリング設備	1 台
モニタリングカー		1 台	
その他資機材	ヨウ素剤		2000 錠
	担架		2 台
	除染用具		1 式
	被ばく者の輸送のために使用可能な車両		2 台
	屋外消火栓設備又は動力消防ポンプ設備		11 式

- 備考 1. この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
2. 「排気筒モニタリング設備その他の固定式測定器」の後の空欄には、設備の種類を記載すること。